# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月９日


上 場 会 社 名　ＪＸ金属株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　5016　URL https://www.jx-nmm.com/
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）林　陽一
コーポレート
問合せ先責任者　（役職名）コミュニケーション部　（氏名）米山　学　（TEL）03-6433-6088
開示担当課長


半期報告書提出予定日　2026年11月９日　配当支払開始予定日　2026年12月９日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満四捨五入）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 中間利益 | | 親会社の所有者に帰属する中間利益 | | 中間包括利益合計額 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 531,452 | 34.1 | 150,770 | 115.3 | 146,054 | 115.2 | 114,322 | 122.1 | 97,945 | 128.1 | 116,326 | 176.5 |
| 2026年３月期中間期 | 396,391 | 17.6 | 70,034 | 2.8 | 67,857 | 2.9 | 51,476 | 16.6 | 42,941 | 16.9 | 42,074 | 21.4 |

| | 基本的１株当たり中間利益 | 希薄化後１株当たり中間利益 |
|---|---|---|
| | 円　銭 | 円　銭 |
| 2027年３月期中間期 | 106.87 | 104.20 |
| 2026年３月期中間期 | 46.32 | 46.25 |

### （２）連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に帰属する持分 | 親会社所有者帰属持分比率 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 1,529,989 | 749,875 | 677,012 | 44.2 |
| 2026年３月期 | 1,505,337 | 838,258 | 726,488 | 48.3 |

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 |
| 2026年３月期 | ― | 6.00 | ― | 25.00 | 31.00 |
| 2027年３月期 | ― | 10.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ― | 10.00 | 20.00 |

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
当社は2026年５月11日の取締役会において配当方針の変更を決議いたしました。2027年３月期の配当予想よりこれを適用しています。
詳細は、同日（2026年５月11日）公表の「株主還元方針の変更に関するお知らせ」をご参照ください。

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | | 基本的１株当たり当期利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円　銭 |
| 通期 | 1,050,000 | 18.7 | 255,000 | 45.7 | 244,000 | 44.3 | 196,000 | 52.2 | 160,000 | 52.9 | 176.74 |

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正に関する事項については、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び添付資料の３ページをご参照ください。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　ー社（社名）　ー

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 949,183,210株 | 2026年３月期 | 928,463,102株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 55,142,203株 | 2026年３月期 | 2,337,181株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 916,501,676株 | 2026年３月期中間期 | 927,008,495株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。かかる要因としては、

（１）マクロ経済の状況又は資源・素材業界における競争環境の変化

（２）法律の改正や規制の強化

（３）訴訟等のリスク　など

が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

※　対前期(対前年中間期)増減率について、当期(当中間期)・前期(前年中間期)の一方若しくは両方がマイナスとなる場合や、増減率が1,000%以上となる場合は「ー」を記載しています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 6
（要約中間連結損益計算書） …… 6
（要約中間連結包括利益計算書） …… 7
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2026年４月１日～2026年９月30日)において、世界経済は、中東情勢の緊迫化に伴う資源・エネルギー価格の上昇や物流面への影響、米国の通商・関税政策を巡る不確実性等を背景に、不透明な状況が続きました。企業活動を取り巻く環境も、関税措置や輸出管理・投資規制の強化等が複合的に影響し、引き続き不安定でした。一方で、米国を中心とした活発なＡＩ関連投資が世界経済を下支えしました。国内経済は、中東情勢や米国の通商・関税政策を巡る不透明感が続いたものの、所得環境の改善を背景に、個人消費には持ち直しの動きがみられるなど、内需を中心に緩やかに回復しました。

円の対米ドル相場は、期初に１ドル159円で始まり、高水準の日米金利差を背景に一時164円近辺まで円安が進みました。その後、日米の政策当局が円買い介入を含め円安是正の姿勢を強めたことから円高に転じるなど、不安定な動きとなりました。当中間連結会計期間末には１ドル157円となり、期中平均では前年同期比13円安の１ドル159円となりました。

銅の国際価格(ＬＭＥ〔ロンドン金属取引所〕価格)は、期初に１ポンド当たり557セントで始まり、ドル高等により下落する局面もありましたが、銅精鉱の需給逼迫に加え、ＡＩデータセンター・電力インフラ関連需要の拡大への期待、さらに関税政策を見込んだ米国への電気銅流入による供給逼迫等を背景に、概ね上昇基調で推移し、2026年８月17日には史上最高値となる１ポンド当たり674セントを記録しました。その後も、概ね高値圏で推移した結果、当中間連結会計期間末には１ポンド当たり657セント、期中平均では前年同期比184セント高の１ポンド当たり622セントとなりました。

半導体市場は、生成ＡＩの利用拡大を背景に、データセンターや政府・企業によるＡＩ関連投資が増加し、大きく成長しました。ＡＩサーバ向けを中心に、先端ロジックやメモリの需要が高水準で推移したほか、ネットワーク機器向けでは光通信デバイスの需要拡大もみられました。情報通信市場は、メモリの需給逼迫や価格上昇に伴う部材調達・コスト面での制約を受け、スマートフォンやパソコン・タブレットの出荷が前年比で減少したものの、部材調達力の高いブランドの高価格帯モデルは相対的に底堅く推移しました。

このように、当社グループを取り巻く事業環境は、中東情勢をはじめとする地政学的リスクや米国の通商・関税政策等による不確実性が継続したものの、ＡＩ関連投資の力強い拡大に支えられ、総じて堅調に推移しました。

当中間連結会計期間の連結売上高は、円安及び銅価上昇による増収効果に加え、半導体用スパッタリングターゲットや圧延銅箔等の主力製品の増販等を主因として、前年同期比34.1％増の5,315億円となりました。営業利益は、前年同期比807億円増の1,508億円となりました。金融収益と金融費用の純額47億円を差し引いた結果、税引前中間利益は、前年同期比782億円増の1,461億円となり、法人所得税費用317億円を差し引いた中間利益は、前年同期比628億円増の1,143億円となりました。なお、中間利益の内訳は、親会社の所有者に帰属する中間利益が979億円、非支配持分に帰属する中間利益が164億円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりです。

［半導体材料セグメント］

ＡＩ関連需要の拡大が継続する中、データ生成量の増加に対応する大容量データ保存、データ通信高速化等のニーズが高まり、先端ロジック半導体やメモリ需要は高い水準で推移しました。これにより、半導体用スパッタリングターゲットをはじめとする主要製品の増販等を主因に、前年同期比増益となりました。

こうした状況のもと、半導体材料セグメントの当中間連結会計期間における売上高は、前年同期比33.4％増の1,109億円となりました。営業利益は前年同期比170億円増の361億円となりました。

［情報通信材料セグメント］

堅調な高価格帯スマートフォン向け需要を受けた圧延銅箔の増販及びＡＩサーバ需要の急速な拡大を背景とした高機能銅合金であるチタン銅の増販等を主因に、前年同期比増益となりました。

こうした状況のもと、情報通信材料セグメントの当中間連結会計期間における売上高は、前年同期比22.0％増の1,900億円となりました。営業利益は前年同期比107億円増の261億円となりました。

［基礎材料セグメント］

資源事業におけるチリの天候不良に伴う鉱山の減産等による減益要因があったものの、銅価等の上昇に加え、2026年４月に実施したSCM Minera Lumina Copper Chile株式の一部譲渡に伴う譲渡益の計上等を主因に前年同期比増益となりました。

こうした状況のもと、基礎材料セグメントの当中間連結会計期間における売上高は、前年同期比55.6％増の2,504億円となりました。営業利益は前年同期比551億円増の955億円となりました。

### （２）当中間期の財政状態の概況

① 資産　当中間連結会計期間末における資産合計は、売却目的で保有する資産等の減少はあるものの、現金及び現金同等物、棚卸資産等の増加を主因として、前連結会計年度末比247億円増加の１兆5,300億円となりました。

② 負債　当中間連結会計期間末における負債合計は、転換社債型新株予約権付社債発行に伴う社債及び借入金等の増加を主因として、前連結会計年度末比1,130億円増加の7,801億円となりました。
有利子負債残高は、前連結会計年度末比1,246億円増加の4,488億円となり、また、手元資金等を控除したネット有利子負債は同1,119億円増加の3,698億円となりました。

③ 資本　当中間連結会計期間末における資本合計は、中間利益の計上等はあったものの、自己株式の取得を主因として、前連結会計年度末比884億円減少の7,499億円となりました。

なお、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末比4.0ポイント減少し44.2%、１株当たり親会社の所有者帰属持分は前連結会計年度末比27.19円減少の757.25円、ネットＤ／Ｅレシオ(ネット・デット・エクイティ・レシオ)は前連結会計年度末比0.19ポイント上昇し、0.55倍となりました。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、資源事業における鉱山の減産影響を見込むものの、フォーカス事業において、ＡＩサーバ関連需要の拡大を背景とした増販及び販売単価改善等が進展していることに加え、前回予想の前提比で銅価格の上昇が見込まれることを踏まえ、以下のとおり、2026年８月６日に公表した2027年３月期の通期連結業績予想を修正いたします。なお、本連結業績予想は、銅の国際価格(ＬＭＥ価格)；１ポンド当たり619セント(10月以降630セント、2027年１月以降600セント)、円の対米ドル相場；157円(10月以降155円)を前提としています。

連結業績予想の修正に関する詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2027年３月期 通期連結業績予想数値の修正(2026年４月１日～2027年３月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 税引前利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的１株当たり当期利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回発表予想（A）<br>(2026年８月６日発表) | 百万円<br>1,025,000 | 百万円<br>232,000 | 百万円<br>221,000 | 百万円<br>141,000 | 円 銭<br>155.80 |
| 今回修正予想（B） | 1,050,000 | 255,000 | 244,000 | 160,000 | 176.74 |
| 増減額（B－A） | 25,000 | 23,000 | 23,000 | 19,000 | 20.94 |
| 増減率（%） | 2.4 | 9.9 | 10.4 | 13.5 | 13.4 |
| （ご参考）前期実績<br>(2026年３月期) | 884,638 | 174,967 | 169,082 | 104,645 | 112.94 |

(将来に関する記述について)

本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。

## ２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 66,306 | 79,025 |
| 営業債権及びその他の債権 | 164,237 | 169,442 |
| 棚卸資産 | 345,075 | 405,512 |
| その他の金融資産 | 1,802 | 7,735 |
| その他の流動資産 | 24,294 | 14,818 |
| 売却目的で保有する資産 | 21,480 | － |
| 流動資産合計 | 623,194 | 676,532 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 406,816 | 404,446 |
| のれん | 8,477 | 8,467 |
| 無形資産 | 18,654 | 17,952 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 372,153 | 351,447 |
| その他の金融資産 | 55,739 | 61,632 |
| 繰延税金資産 | 16,107 | 4,564 |
| その他の非流動資産 | 4,197 | 4,949 |
| 非流動資産合計 | 882,143 | 853,457 |
| 資産合計 | 1,505,337 | 1,529,989 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 119,703 | 109,773 |
| 借入金 | 145,976 | 46,954 |
| リース負債 | 2,820 | 2,506 |
| 未払法人所得税 | 21,921 | 25,307 |
| その他の金融負債 | 7,123 | 3,090 |
| 引当金 | 4,248 | 2,835 |
| その他の流動負債 | 49,864 | 45,358 |
| 流動負債合計 | 351,655 | 235,823 |
| 非流動負債 | | |
| 社債及び借入金 | 178,274 | 401,866 |
| リース負債 | 14,774 | 13,433 |
| その他の金融負債 | 16,157 | 15,794 |
| 退職給付に係る負債 | 26,102 | 27,058 |
| 引当金 | 54,014 | 55,800 |
| 繰延税金負債 | 22,905 | 26,249 |
| その他の非流動負債 | 3,198 | 4,091 |
| 非流動負債合計 | 315,424 | 544,291 |
| 負債合計 | 667,079 | 780,114 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 75,000 | 75,000 |
| 資本剰余金 | 46,409 | 98,457 |
| 利益剰余金 | 518,498 | 593,767 |
| 自己株式 | △2,219 | △183,068 |
| その他の資本の構成要素 | 88,800 | 92,856 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 726,488 | 677,012 |
| 非支配持分 | 111,770 | 72,863 |
| 資本合計 | 838,258 | 749,875 |
| 負債及び資本合計 | 1,505,337 | 1,529,989 |

## （２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 396,391 | 531,452 |
| 売上原価 | 302,993 | 400,226 |
| 売上総利益 | 93,398 | 131,226 |
| 販売費及び一般管理費 | 52,025 | 57,852 |
| 持分法による投資利益 | 30,768 | 61,766 |
| その他の収益 | 1,936 | 21,873 |
| その他の費用 | 4,043 | 6,243 |
| 営業利益 | 70,034 | 150,770 |
| 金融収益 | 1,549 | 1,126 |
| 金融費用 | 3,726 | 5,842 |
| 税引前中間利益 | 67,857 | 146,054 |
| 法人所得税費用 | 16,381 | 31,732 |
| 中間利益 | 51,476 | 114,322 |
| 中間利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 42,941 | 97,945 |
| 非支配持分 | 8,535 | 16,377 |
| 中間利益 | 51,476 | 114,322 |

（単位：円）

| | | |
|---|---|---|
| １株当たり中間利益 | | |
| 基本的１株当たり中間利益 | 46.32 | 106.87 |
| 希薄化後１株当たり中間利益 | 46.25 | 104.20 |

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間<br>(自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 中間利益 | 51,476 | 114,322 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 1,415 | 515 |
| 確定給付制度の再測定 | △20 | 14 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益 | 168 | △2 |
| 合計 | 1,563 | 527 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の為替換算差額 | △2,698 | △6,835 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジ | △4,007 | 5,557 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益 | △4,260 | 2,755 |
| 合計 | △10,965 | 1,477 |
| その他の包括利益合計 | △9,402 | 2,004 |
| 中間包括利益 | 42,074 | 116,326 |
| 中間包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 34,193 | 101,170 |
| 非支配持分 | 7,881 | 15,156 |
| 中間包括利益 | 42,074 | 116,326 |

## （３）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

(単位：百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | キャッシュ・フロー・ヘッジ |
| 2025年４月１日残高 | 75,000 | 48,093 | 432,121 | △1,000 | 4,751 | △700 |
| 中間利益 | － | － | 42,941 | － | － | － |
| その他の包括利益 | － | － | － | － | 1,582 | △8,219 |
| 中間包括利益合計 | － | － | 42,941 | － | 1,582 | △8,219 |
| 自己株式の取得 | － | － | － | △1,500 | － | － |
| 剰余金の配当 | － | － | △16,712 | － | － | － |
| 株式報酬取引 | － | △42 | － | 256 | － | － |
| 非支配株主との資本取引等 | － | － | － | － | － | － |
| 利益剰余金への振替 | － | － | 22 | － | △47 | － |
| 非金融資産等への振替 | － | － | － | － | － | △411 |
| その他の増減 | － | △1,021 | － | － | － | － |
| 所有者との取引額等合計 | － | △1,063 | △16,690 | △1,244 | △47 | △411 |
| 2025年９月30日残高 | 75,000 | 47,030 | 458,372 | △2,244 | 6,286 | △9,330 |

| | その他の資本の構成要素 | | | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 在外営業活動体の為替換算差額 | 確定給付制度の再測定 | 合計 | | | |
| 2025年４月１日残高 | 57,032 | － | 61,083 | 615,297 | 96,457 | 711,754 |
| 中間利益 | － | － | － | 42,941 | 8,535 | 51,476 |
| その他の包括利益 | △2,086 | △25 | △8,748 | △8,748 | △654 | △9,402 |
| 中間包括利益合計 | △2,086 | △25 | △8,748 | 34,193 | 7,881 | 42,074 |
| 自己株式の取得 | － | － | － | △1,500 | － | △1,500 |
| 剰余金の配当 | － | － | － | △16,712 | △650 | △17,362 |
| 株式報酬取引 | － | － | － | 214 | － | 214 |
| 非支配株主との資本取引等 | － | － | － | － | △149 | △149 |
| 利益剰余金への振替 | － | 25 | △22 | － | － | － |
| 非金融資産等への振替 | － | － | △411 | △411 | － | △411 |
| その他の増減 | － | － | － | △1,021 | 133 | △888 |
| 所有者との取引額等合計 | － | 25 | △433 | △19,430 | △666 | △20,096 |
| 2025年９月30日残高 | 54,946 | － | 51,902 | 630,060 | 103,672 | 733,732 |

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

(単位：百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | キャッシュ・フロー・ヘッジ |
| 2026年４月１日残高 | 75,000 | 46,409 | 518,498 | △2,219 | 10,902 | △1,167 |
| 中間利益 | － | － | 97,945 | － | － | － |
| その他の包括利益 | － | － | － | － | 341 | 8,323 |
| 中間包括利益合計 | － | － | 97,945 | － | 341 | 8,323 |
| 自己株式の取得 | － | － | － | △194,891 | － | － |
| 自己株式の処分 | － | － | － | 1 | － | － |
| 自己株式の消却 | － | △13,604 | － | 13,604 | － | － |
| 転換社債型新株予約権付社債の発行 | － | 35,376 | － | － | － | － |
| 剰余金の配当 | － | － | △23,212 | － | － | － |
| 株式報酬取引 | － | 29 | － | 437 | － | － |
| 非支配株主との資本取引等 | － | 30,504 | － | － | － | － |
| 利益剰余金への振替 | － | － | 536 | － | △522 | － |
| 非金融資産等への振替 | － | － | － | － | － | 1,367 |
| その他の増減 | － | △257 | － | － | － | － |
| 所有者との取引額等合計 | － | 52,048 | △22,676 | △180,849 | △522 | 1,367 |
| 2026年９月30日残高 | 75,000 | 98,457 | 593,767 | △183,068 | 10,721 | 8,523 |

| | その他の資本の構成要素 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 在外営業活動体の為替換算差額 | 確定給付制度の再測定 | 合計 | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
| 2026年４月１日残高 | 79,065 | － | 88,800 | 726,488 | 111,770 | 838,258 |
| 中間利益 | － | － | － | 97,945 | 16,377 | 114,322 |
| その他の包括利益 | △5,453 | 14 | 3,225 | 3,225 | △1,221 | 2,004 |
| 中間包括利益合計 | △5,453 | 14 | 3,225 | 101,170 | 15,156 | 116,326 |
| 自己株式の取得 | － | － | － | △194,891 | － | △194,891 |
| 自己株式の処分 | － | － | － | 1 | － | 1 |
| 自己株式の消却 | － | － | － | － | － | － |
| 転換社債型新株予約権付社債の発行 | － | － | － | 35,376 | － | 35,376 |
| 剰余金の配当 | － | － | － | △23,212 | △23,036 | △46,248 |
| 株式報酬取引 | － | － | － | 466 | － | 466 |
| 非支配株主との資本取引等 | － | － | － | 30,504 | △30,608 | △104 |
| 利益剰余金への振替 | － | △14 | △536 | － | － | － |
| 非金融資産等への振替 | － | － | 1,367 | 1,367 | － | 1,367 |
| その他の増減 | － | － | － | △257 | △419 | △676 |
| 所有者との取引額等合計 | － | △14 | 831 | △150,646 | △54,063 | △204,709 |
| 2026年９月30日残高 | 73,612 | － | 92,856 | 677,012 | 72,863 | 749,875 |

## （４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

１．報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象です。

当社グループでは、当社において設置された製品・サービス別の事業セグメントが、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、製品・サービス別の事業セグメントから構成されていますが、製品・サービスの特性及び販売市場の類似性に基づき、複数の事業セグメントを集約したうえで、「半導体材料」、「情報通信材料」及び「基礎材料」の３つを報告セグメントとし、他の事業セグメントを「その他」としています。

各報告セグメント区分の主な製品・サービス又は事業内容は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 半導体材料 | 半導体用スパッタリングターゲット、化合物半導体・結晶材料、塩化物等の製造・販売 |
| 情報通信材料 | 圧延銅箔、チタン銅、超微粉ニッケル、電磁波シールドフィルム、電線等の製造・販売 |
| 基礎材料 | リサイクル原料の集荷・販売、電気銅の受託製錬、貴金属等の製造・販売・受託製錬 |

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失及びその他の項目

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

(単位：百万円)

| | 半導体材料 | 情報通信材料 | 基礎材料 | 報告セグメント合計 | その他 | 調整額（注４） | 要約中間連結財務諸表計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高（注１） | 82,952 | 153,723 | 158,503 | 395,178 | 1,213 | － | 396,391 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高（注２） | 169 | 1,950 | 2,474 | 4,593 | 3,665 | △8,258 | － |
| 計 | 83,121 | 155,673 | 160,977 | 399,771 | 4,878 | △8,258 | 396,391 |
| セグメント利益又は損失(△)（注３） | 19,026 | 15,349 | 40,430 | 74,805 | △271 | △4,500 | 70,034 |
| 金融収益 | | | | | | | 1,549 |
| 金融費用 | | | | | | | 3,726 |
| 税引前中間利益 | | | | | | | 67,857 |

(注) １．外部顧客への売上高には、顧客との契約から生じた収益及びその他の源泉から生じた収益が含まれています。

２．報告セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいています。

３．セグメント利益又は損失は、要約中間連結損益計算書における営業利益で表示しています。

４．セグメント利益又は損失の調整額△4,500百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額△4,653百万円が含まれています。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

(単位：百万円)

| | 半導体材料 | 情報通信材料 | 基礎材料 | 報告セグメント合計 | その他 | 調整額（注４） | 要約中間連結財務諸表計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高（注１） | 110,332 | 186,711 | 232,370 | 529,413 | 2,039 | － | 531,452 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高（注２） | 560 | 3,266 | 18,079 | 21,905 | 1,389 | △23,294 | － |
| 計 | 110,892 | 189,977 | 250,449 | 551,318 | 3,428 | △23,294 | 531,452 |
| セグメント利益又は損失(△)（注３） | 36,069 | 26,074 | 95,512 | 157,655 | △1,587 | △5,298 | 150,770 |
| 金融収益 | | | | | | | 1,126 |
| 金融費用 | | | | | | | 5,842 |
| 税引前中間利益 | | | | | | | 146,054 |

(注) １．外部顧客への売上高には、顧客との契約から生じた収益及びその他の源泉から生じた収益が含まれています。
２．報告セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいています。
３．セグメント利益又は損失は、要約中間連結損益計算書における営業利益で表示しています。
４．セグメント利益又は損失の調整額△5,298百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額△4,068百万円が含まれています。